



外食企業から日本産ハラル商品の輸出支援企業へ転換 日本ブームが再燃しているマレーシアで飛躍を遂げている アセットフロンティア

Head Line

ヘッドライン

会員企業マレーシア特集

当協会とゆかりがあり、事業展開している会員も多いマレーシア。先月号の会報誌からここを起点に事業拡大に成功している企業を紹介する会員企業特集を組んでいます。今回はその特集の第二弾として、外食事業者がコロナ禍で激変した事業環境の中、時代のニーズをつかみ的確に対応することにより、事業領域を拡大させた会員の実例をご紹介します、その飛躍の秘密を島居社長のインタビューから迫ります。



1 外食事業

2016年大阪で創業したムスリムに人気のハラル認証ラーメン店「帆のる」
出店の経緯や自社店舗の特徴、評判になった理由、スタッフ採用のポイント、現在の店舗の状況などを説明して頂きました

2 商品開発・流通事業

訪日されたお客様から、帆のるのラーメンを自国に帰国してからも食べたいとの要望からインスタントラーメンを協会会員である桃太郎食品との連携で開発。国内はもとより海外でも販売を行う

3 輸出支援

ドンキホーテからマレーシアの店舗でハラル認証された日本産の食材を販売したいとの要望にこたえるため、自社が運営に携わっているハラルジャパン協会と連携して日本国中から該当商品を集めるとともに輸出支援も行っている

外食事業

商品開発・流通事業

輸出支援事業

お問い合わせはこちら

協会案内はこちら

100号ご挨拶動画

2022年度活動方針

発行人：渡辺 幹夫 編集長：橘川 昭文 編集：協会事務局
一般財団法人アジアフードビジネス協会事務局
〒262-0019 千葉県千葉市花見川区朝日ヶ丘4丁目1-24-201
TEL & FAX : 043-276-0695 Mail: info@asiafood.jp

Market Data

市場データ

コロナ禍の中で事業環境は激変し、今までの経験則が通用しない時代が到来しました。しかも時代のスピードは加速しており、トレンドを掴みそこなえば死活問題になりかねません。そこでこのコーナーでは時代のトレンドを掴み、時代の読み違いによるリスクを回避するためにも時代のトレンドを反映したデータを活用してみませんか。

訪日外客

INTO (日本政府観光局) が提供しているデータ。日本を訪れている訪日旅行者の数や訪れている地域、購入しているものを国ごとに図やグラフで視覚的に見やすくかつわかりやすく提供しています。コロナ前と現在とで訪日客の動向の変化など確認してみたいいかがでしょうか？

[日本の観光統計データ](#)

世界の富裕層

IFOODO (日本食品海外プロモーションセンター) が提供しているデータ。コロナ禍の影響もあり、日本食は世界中の富裕層から高い評価と支持を頂いています。現在訪日されている方も、富裕層エリアからの方が多く増加を続けています。富裕層どこに居住し、どんな傾向があるのか、この資料から掴むことができます。

[富裕層概況マップ](#)

Member Info

会員紹介

代表取締役社長
小野 将人

会社名
有限会社 喜京屋

事業内容
焼鳥移動販売 (埼玉県、多摩地区、東京23区) やきとり号
食肉の仕入・製造・卸売 (加工センター)
スーパーマーケットにて惣菜の販売 (とり丼、とり壽)
焼鳥居酒屋 (喜京屋)

企業紹介動画

企業HPはこちら

本社所在地
埼玉県川越市並木137番地1

設立
平成8年8月 (1996年)

メッセージ
焼鳥移動車から創業した当社は、お取引様や従業員ひとり一人の「人徳」の賜物で、力強く成長する事ができました。これからの10年は、飛躍と海外展開と位置づけ飲食は「楽しい」をテーマに確実な多店舗展開とアジア諸国にも「楽しい」を伝えて参ります。

Founder & CEO
小林 正和

会社名
合同会社 Bespoke Japan

事業内容
食の総合プロデュース・コンサルティング、輸出入

設立
令和4年10月4日 (2022年)

本社所在地
東京都渋谷区神宮前
6丁目23番4号2階

メッセージ
英語のLEMONには「役に立たないもの」という意味があります。そんな一見、無価値とも思えるものも知恵を絞って手間をかければ美味しいレモネードが出来上がります。
レモンをレモネードに変えるように、食のブランディングを通じて文化的エデュケーションとビジネスの両刀で世界進出のお手伝いをする会社です。

企業紹介動画

企業HPはこちら

本社所在地
東京都渋谷区神宮前
6丁目23番4号2階

メッセージ
古くさいけれど強烈に新しいことをする会社です。

AFBA Monthly

Asia Food

2023.Mar | VOL.114

Copyright(C) Asian Food Business Association

2023/04/02

当協会はアジアの食の世界展開を支援しております。協会員となって食の国際化を推進していきませんか。会員特典も色々をご用意しておりますので是非ご加入をご検討ください

協会会員情報はここから▼

協会の動画情報はここから▼

協会公式サイトはこちら▼

Facebookはこちら▼

3 PLATZ
企業サイト

JFOODO
企業サイト

アサンテ社会保険労務士事務所
事務所企業サイト

ムスリム・プロフェッショナル・ジャパン協会

Members Topics

会員トピックス

3月2日 <Bespoke Japan> FOOD EVENT
フィリピン×岩手・一関

食の総合プロデューサー・コンサルティング、輸出入支援をしている Bespoke Japan が支援している岩手県一関市の地域活性化支援イベントが、フィリピン大使館の協力のもと 3月2日に原宿で開催されました。岩手県一関市は江戸時代を起源としたお餅の里として、お餅を活用した地域活性化に取り組んでいます。今回のイベントでは、フィリピンの有名シェフがフィリピンテイストのお餅のアレンジメニューを提供しお餅の可能性や魅力をアピールされていました。

3月7日 <インターバウンドカンパニー> 「香港市場が今熱い！ 香港インバウンド&進出の基礎講座」

香港人のプロモーションの専門家が、初心者向けに香港市場を解説。香港人のFC経営者が、事業展開の事例を紹介。香港人の目線から「香港の今」を説明するセミナーを開催。本セミナーは当協会会員で台湾・香港のインバウンドプロモーションの専門会社であるIBCが主催し、当協会が後援を致しました。

AFBA Activity

協会活動

3月7日 <IFOODO> IFOODOシンポジウム
日本のおいしい!を世界へ

新型コロナが取東に向かい、これまで以上に消費者の意識や行動の変化を踏まえる必要性が高まっていることを受け3月17日にJETRO本部5階展示場で『IFOODO シンポジウム 日本のおいしい!を世界へ〜食の輸出とインバウンドが紡ぐ「ネクストマーケット」〜』が開催されました。シンポジウムの前半では、国際ビジネスが再開される中、輸出に積極的に取り組み、IFOODO プロモーションを活用し成果を挙げている、事業者2社様から取組事例を講演いただきます。後半のパネルディスカッションでは、輸出とインバウンドの「融合」をテーマとし、パネリストそれぞれの視点から、コロナ禍後の新たなマーケットのビジョンについて語り合いました。

3月22日 <JARC> 宿泊施設関連協会新春交歓会

昨年12月から訪日外国人の増加にインバウンド需要を実感している宿泊・ホテル業界の課題の1つが、「フードダイバーシティへの対応」。その業界で会員数を伸ばしている一般社団法人宿泊施設関連協会(JARC)の新春交歓会で、当協会が強みとしている「フードダイバーシティ」を紹介し、今後も継続的な情報交換を通じて、積極的に取り組んでいく事を確認しました。

Food Diversity

食の多様性

日本発の Food Diversity
〜精進料理〜
精進料理の基礎知識

<Profile>
1977年東京浅草生
浄土真宗本願寺派縁寺住職
カリフォルニア州立大学にて、MBA取得。
料理僧として料理、食育に取り組む
現在国内にとどらず、海外からのオファーも急増。日本発の Food Diversity 食としての精進料理の普及、啓蒙のため活動。ブランドレストラン「暗闇ごはん」代表。超宗派の僧侶によるウェブサイト「彼岸寺」創設メンバー。ユニット「料理僧三人衆」の一人として講演会「ドライ・ラマ法王と若手宗教者100人の対話」などで料理をふるまう。
著書に『お寺ごはん』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）、『ほとけごはん』（中公新書ラクレ）『お寺のおいしい精進ごはん』（宝島社）など。NHKをはじめテレビ、新聞などメディア出演も多数



縁寺 青江覚峰

Profile
ヴァー・トゥエンティワン）、『ほとけごはん』（中公新書ラクレ）『お寺のおいしい精進ごはん』（宝島社）など。NHKをはじめテレビ、新聞などメディア出演も多数

精進料理が海外で注目される理由



精進料理が海外で注目される理由

今月のレシピ
〜お麩じゃが〜



麩じゃが

AFBA Collabo

協会連係案件
〜権利を活用して資金を調達〜
キャリアアップ助成金



高橋 幸織

今回は、どの業種でも使いやすいキャリアアップ助成金（正社員化コース）についてご紹介いたします。この助成金は非正社員（解約社員・パートタイマー・派遣社員）を正社員に登用することでうけとることができる助成金となります。

キャリアアップ助成金

▼HPはこちら ▼FBはこちら ▼Movieはこちら

asante アサント 社会保険労務士事務所

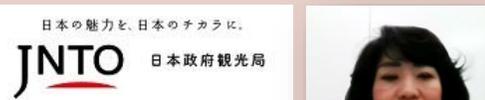
助成金の仕組み 活用方法

差別化 活用方法

Government Support

政府支援策紹介

日本政府観光局



日本の魅力と、日本のチカラに。
JETRO 日本政府観光局

日本政府観光局とは、主要な市場に海外事務所等を設置し、外国人旅行者の誘致活動を行う政府機関のことで。日本政府観光局は、東京オリンピックが開催された1964年にわが国の政府観光局として産声をあげ、以来50年間にわたって訪日外国人旅行者の誘致に取り組んできた、日本の公的専門機関です。



理事 中山理映子氏



「食」をテーマとした海外向けインバウンドプロモーション

AFBA Collabo

協会連係案件

<まいづる食生活×IBC>
地域活性化案件で京都舞鶴を視察

京都舞鶴は京都府の北部に位置する赤れんがとリアス式海岸、さかなの町として有名な港町であります。この地で当協会会員である「まいづる食生活社」は地域と密着して飲食事業、EC事業、鮮魚販売、精肉販売事業を営まれています。今回の視察は当協会の理事であり台湾に拠点置き、台湾人の訪日のプロモーションを手掛ける「インターバウンドカンパニー」が「まいづる食生活社」との連携で舞鶴市の地域活性化策として臺灣からの訪日客の誘導を図ることを行政に提案するための一環としておこなわれました。「まいづる食生活社」の案内の元、地域の名所や魚市場、市役所などを訪ねて提案の下地作りを行いました。



Market Info

マーケット情報

情報提供企業
Interbound Company

大塚 順彦
董事長
HPはこちら

IBCの主なサービスは、調査、コンテンツ支援、販売促進、販路開拓です。台湾企業である利点を生かし、ターゲットである台湾人目線で見出し、台湾現地のネットワークを活用して、他社では得られない結果を実現します。

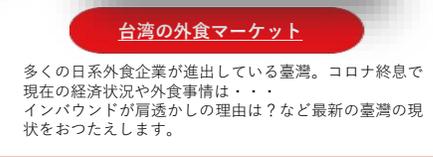
お問い合わせはこちら

台湾の的外食市場

台湾の的外食市場の現状と市場トレンド

▼動画配信中！

多くの日系外食企業が進出している臺灣。コロナ終息で現在の経済状況や外食事情は・・・インバウンドが肩透かしの理由は？など最新の臺灣の現状をお伝えします。



台湾の的外食マーケット

Event Info

イベント情報

JETRO
【現地発ウェビナー】
成長が期待されるフィリピン・カンボジアの消費市場

本ウェビナーでは、成長が期待されるフィリピン・カンボジアについて、日本ではあまり知られていない現地の消費市場の可能性を当て、両国における最新の消費動向、日系企業や外国企業の進出状況、ビジネス上の留意点を解説しながら、日本企業の商品やサービスの販路開拓に資する情報をお届けします。

オンデマンド配信：2023年5月24日（水曜）18時
受講形式と料金：ライブ/オンデマンド配信
一般：4000円（消費税等込み）ジェトロ・メンバーズ：2000円（消費税込み）
プログラム：
講演1.「ASEAN有数の若き成長市場〜フィリピンの今〜」
講演2.「カンボジア消費市場アップデート〜統計だけでは見えない富裕層の消費と今後の可能性〜」
主催・共催：JETRO
お問い合わせ先：
セミナー内容、ライブ/オンデマンド配信視聴について
ジェトロ海外調査計画課・ウェビナー/セミナーチーム
Tel：03-3582-5189
（受付時間：9時00分〜12時00分、13時00分〜17時00分 土日祝除く）
E-mail：oraseminar@jetro.go.jp

セミナー詳細

協会会員情報はここから

協会の動画情報はここから

協会公式サイトはここから

AFBA Monthly
Vol.100 Vol.101 Vol.102 Vol.103
Vol.104 Vol.105 Vol.106 Vol.107
Vol.108 Vol.109 Vol.110 Vol.111
Vol.112 Vol.113

お問い合わせはこちら
協会案内はこちら

編集長：橘川 昭文 編集：協会事務局
一般財団法人アジアフードビジネス協会事務局
〒262-0019 千葉県千葉市花見川区朝日ヶ丘4丁目1-24-201
TEL & FAX：043-276-0695 Mail: info@asiafood.jp
Copyright(C) asiafood.com All Rights Reserved.